

令和8年度第3回千曲市教育委員会定例会会議録

1 日 時

令和8年6月24日（水）午前9時から午前10時36分まで

2 場 所

千曲市役所 302 会議室

3 会議日程

- 1 開会
- 2 教育長あいさつ
- 3 提出議案
- 4 報告事項
- 5 その他
- 6 閉会

4 議 題

○提出議案

議案第11号 県教育委員会及び市町村教育委員会相互の連絡調整について

○報告事項

専決第2号 令和8年度千曲市奨学生の決定について
専決第3号 【非公開】教職員の処分について
報告第11号 令和8年6月千曲市議会定例会報告について
報告第12号 教育長、部・課長報告について
報告第13号 行事の共催・後援について
報告第14号 7月の各課の行事予定について

5 その他

- (1) 次回定例会の開催について
- (2) その他

6 出席者

○委 員

蟹澤友司教育長

中村洋一職務代理人 松田祐子委員 新海敦子委員 若林直美委員 吉味淳委員

○教育委員会担当部局

小岩こども・教育部長、若林教育総務課長、久保第一学校給食センター所長、坂口第二学校給食センター所長、湯原生涯学習課長、中山人権・男女共同参画課長、吉迫こども未来課長、相沢保育課長、宮澤教育総務課総務係長、岩井教育総務課総務係主任

1 開会 こども・教育部長（あいさつ）

2 教育長あいさつ 教育長

3 提出議案

【議案第 11 号】 県教育委員会及び市町村教育委員会相互の連絡調整について

－資料に基づき説明－（教育総務課長が説明）

質疑なし

<承認>

4 報告事項

【専決第 2 号】 令和 8 年度千曲市奨学生の決定について

－資料に基づき説明－（教育総務課長が説明）

委員 奨学金の返済方法はどうなっているのか。また、これまでに返済が滞る等のトラブルはないのか。近年、定職に就けない若者もあり、将来の返済負担を心配している。

教育総務課長 貸与期間の 2 倍の期間内（半年後から開始）に、口座引き落とし等により月払い、半年払いあるいは年額で返済していただいている。これまでに返済に関するトラブルはなく計画通りに返済されている。

<承認>

【専決第 3 号】 【非公開】教職員の処分について

－資料に基づき説明－（教育長が説明）

質疑なし

<承認>

【報告第 11 号】 令和 8 年 6 月千曲市議会定例会報告について

－資料に基づき説明－（教育総務課長が説明）

委員 3 ページ 15 ページにありますクマ鈴のことです。東小学校でも鈴を付けているが、効果はあるのか。鈴だけでは対策としては不十分ではないか。

教育総務課長 クマ鈴の配布対象は、これまでクマの生息が確認されている山沿いに住む児童で小学校入学時に配布している。今できる対策としてクマ鈴を配布している。クマスプレーなどもありますけど、調べた限り高価な物だという認識です。

委員 防犯ブザーもあるが、クマと鉢合わせした時に効果があるかどうか。

職務代理 本当にクマと鉢合わせしたらブザーの紐を抜いている暇もなく対策は出来ないと思います。この間、小学校 5 年生のキャンプを中止する学校と実施する学校があり、校長先生のご判断ということですが、正直、校長先生も判断に困っておられると聞きました。教育委員会としての統一した方針を示した方がいいのではと感じました。クマスプレーは 1 本 15,000 円で販売されていました。熊にとって害ですが、人間も失明の恐れがあるとか課題が多い。対策の検討を継続して欲しい。クマ鈴は、鳴らして人間がここにいるよとクマに知らせるための物。街中ではどうなのでしょう。

教育総務課長 5 月には市街地の屋代小学校で最初に目撃されました。市街地でのクマ鈴効果はほぼ無いとも考えられるので、児童の安全を考えることを第一に登校時間を変更する、下校時間を変更する、もしくはクマの居場所が確認できず心配が大きいのであれば報道にあった松本でしたか？休校にすることも選択肢なのかと思う。

教育長 今回保護者の送迎の形をとったが、大渋滞を起こし、これが意外と多くの市民の皆さまを巻き込んだ。5 年生のキャンプについては、市教委として通知を發布し安全を十分に配慮して止める選択もありと但し書きを添えました。ただ、学校に

よって宿泊は大池だけでも山は歩かないと最初から計画している学校もあった。なお、今後の新しい指導要領ではだいぶ学校の自由性が担保されるというような話もあるため、学校長と教職員が一丸となり決定することも一つ大事なことです。各学校で対応はまちまちであったが、そんな事情があったということはご承知いただきたい。本当に危ない時は、非常手段に出ないといけなく考えている。貴重なご意見ありがとうございます。

委員

上山田小学校の児童全員をチェックしているわけではないが、クマ鈴の中の鐘突き部分が壊れている児童もいます。やはり保護者の方の心、心配度による部分もあるかと思います。それで先日学校で防犯ブザーをチェックする機会を設けていて、学校も頑張っていてくださっているなと思っております。上山田小学校の送迎は、先生方の誘導はもちろんですが、車が校門から入り5、6年生の下駄箱の所で高学年が車から降ろし、低学年はまっすぐグラウンドを通過して車から降ろし、道路へ出るというスムーズな流れで7時半から8時半の登校時間も厳守で素晴らしい状況でした。帰りも体育館に子供たちを集めて、保護者が体育館に迎えに行き連れて帰る。それを何の問題もなく3時から4時の間に下校が完了したそうです。先生方も頑張っていていただき感動しております。

職務代理

TOCO-TON型の学習についての質問に対し、取り組んでいきますという回答で大賛成です。重要なことは従来までやってきたことの大きな転換ではなくて、積み重ねていくことだと思う。ここに来てTOCO-TON型の学習や話題のAI、それからデジタル教科書も今後どうするのか。新しい指導要領が出ますが、個人的には全く違う方向に進んでいると感じる。どうすれば生徒の信頼を得られて、日本の従来の教育の延長としてまた、積み重ねとしてやっていけるのかは大きな問題だと思う。時代の流れに沿うというのは必ずしも良くないと思う。特にAIとデジタル教科書は選択を迫られると思う。次回の教科書選定の時期が迫っている。大きな議論の柱としていただければと思う。

委員

TOCO-TON型の学習ですが、確かに今までなかなか学校教育の中でなかった探究に特化した授業だと思います。それぞれ素晴らしいですが、県教委が募集しているから手を挙げてということではなくて、各地域で何を今まで大切に教育活動をしてきたのか。それから、今の時代に合わせて何をそこに入れ込んでいくのかをまず、その地域性を大事にして地道に今まで積み上げてきたものや、これから入れ込んでいかなきゃいけないもの、何を足すかということ、先生方や地域の皆さん、それから子どもの意見等も取り入れながら各学校の教育活動を進めていっていただきたい。

委員

11ページの陳情についてです。新聞でも少し報道されたが、平和教育等の政治的中立性を求める陳情があったと。詳細が分からないのでどういう背景があったのか教えていただきたい。

こども・教育部長

端的に申し上げますと、千曲市立の中学校において平和教育及び校外学習の政治的中立と安全確保を求める陳情で、その中立性を学校の中で担保してくださいという陳情内容でした。対して千曲市では、そういった中立性は保たれています。だからそういう陳情は必要ありません。と既決不採択となっております。学校では先生が中立した立場で教育を行い、子どもたちの考えを尊重し、どう考えるかを委ねるという平和教育をしています。

委員

3月に沖縄辺野古沖で転覆事故が起きて平和学習について取り上げられていますが、やっていかなくてもいけないし、やり直しになってはいけないと思います。

委員

以前も申し上げた「千曲かるた」ですが、使いにくい点があります。令和6年に改訂

(千曲市 20 周年) された際、重複し余分な札ができました。地域のお年寄り(いきいきサロン等)が使用した際に絵札と読み札の判別が難しいという声がありました。「千曲かるた」自体は非常に良い地域教材ですので、子どもたちだけでなく多世代を巻き込んでさらに活用できる方法を新たに考えていただきたい。

【報告第 12 号】

教育長、部・課長報告について

－資料に基づき説明－(教育長分について、教育長が説明)

委員

1 点目、教育長報告の「教科書の選定」に関連し、先週から教育センターで始まった来年度以降の教科書展示会を見学してきた。特に言語の基本となる国語の教科書と小学校 5 年生から導入された英語が中学校へどう系統的に接続していくかに関心があった。内容は非常に濃く、今後デジタル教科書や AI が導入されても、ベースとなる教科書の学習内容を大切にして教育活動を進めていただきたい。なお、中学校用英語の教科書(ニューホライズン)の 2 セットが紛失していた。持ち出し禁止のはずである。ルールを徹底するよう管理の是正をしてください。2 点目、「教育支援センター指導員部会」に関連し、文部科学省で不登校児童生徒に特化した「特別な教育課程」の新設や、初期・休養期・回復期の 3 段階に応じた学習保障、それを評価して高校入試に繋げる方針などが報道されている。こうした過渡期において、子どもたちの状況を正確に見極めるには専門的なカウンセラー等の伴走が不可欠である。教育相談員も抱えている相談者が非常に多く難しい状況のようだ。指導員の先生方に任せきりにするのではなく、市教委として専門人材の確保を含め体制をどう支えていくか検討を始めていただきたい。

職務代理

更級小学校の学校だよりで、教職員の勤務時間と、時間外の電話不通時間帯についての記載を拝見した。働き方改革や窓口時間短縮の趣旨は理解できるが、一般の保護者が連絡できる時間帯が手薄となる。学校での事故など重要な事態に備え、校用携帯電話を校長や教頭が当番制で所持するなど、連絡体制をカバーする方策を検討いただきたい。

教育総務課長
委員

市教委から教頭に校用携帯電話の所持を依頼しています。

部課長報告「子ども権利フォーラム(10 月 31 日開催予定)」について。更埴郡市教育委員会連絡協議会の研修先の候補として、このフォーラムに教育委員が参加し、こども基本法や子どもの権利条約の現状、地域全体で子どもをどう支えていくかを地域の方々と共に学ぶ機会として提案する。

委員

5 月末に開催された小学校の運動会について。八幡小学校(縦割りグループでの実施)や治田小学校(地域との繋がり重視)など、それぞれの学校に工夫と特徴があり、教職員や児童が生き生きと取り組んでいた。また、当日の天候と熱中症対策について。曇りで風が強かった更級小・東小と異なり、5 月 30 日の運動会は非常に暑かった。保護者は日陰のテント下にいる一方で、1 年生をはじめとする児童が炎天下に座っており、ぐったりしている様子が見られた。児童側のスペースにテントを十分に張るなどの対策を施せないか。

教育長

屋代小学校など、マンモス校ではテントの数が不足している状況もあるかもしれない。

委員

開催時期を前倒しで対応し、暑さが厳しい場合は競技の時だけ児童が冷房の効いた体育館や教室から出てくる等の工夫も必要ではないか。

職務代理

以前、更級小学校や東小学校の運動会で同様の意見が出た際、前日の準備に PTA の協力が集まらず、万国旗の準備やテント設営ができないという課題を聞いた。

学校側は暑さに合わせて休憩を細かく取るなど対応に苦慮している。現在は、開会式を教頭ではなく児童会長が進行して締めくくるなど児童主体の素晴らしい取り組みも見られる。ただ、6月開催は健康状態も心配なので、運動会の開催時期については、今後も継続して検討する必要がある。

委員 上山田小学校は全校約150人で児童用にテントが張られており快適に実施されていた。

委員 運動会の開催時間は午前中のみとなるなど、行事自体のあり方が変化している。特に入学して間もない1年生が、5月の連休を挟んでわずか1ヶ月程度で大きな集団行動に臨む負担は非常に大きい。これまでの運動会という既成概念を一度横に置いて、発達段階や地域特性に応じた新しい行事構成やあり方を再構築していく時期に来ているのではないかな。

【報告第13号】 行事の共催・後援について

委員 NO.15の「親の会シャベリバ!」について。SNSや医療機関・子育て支援センター等にチラシを置くなど工夫しているが、アプローチが難しい。学校批判の会ではなく、スクールカウンセラーとはまた違う側面から保護者を支える重要な活動であるため、学校でのチラシ配布をお願いしたい。

【報告第14号】 7月の各課の行事予定について

―資料に基づき説明―（総務係長が説明）

質問なし

5 その他

（1）次回定例会の開催について

―次回定例会日程（7/22）について―（総務係長が説明）

（2）その他

総務係長 ―教育委員会への寄附について―

教育総務課長 ―千曲坂城クラブだよりについて―

6 閉会 こども・教育部長（あいさつ）